

## 会員の声

## 「大都市に住む一人暮らし男性高齢者のセルフケアを確立するための課題」を拝見して

佐藤 眞一\*

本論文<sup>1)</sup>は、丹念に行なわれた質的研究であり、貴重な資料であると、高く評価いたします。また、公衆衛生上、時宜を得た重要な課題であると考えます。

一点だけ、「地域による特徴がみられた」ことを、「都市高層住宅地域」と「都市近郊農村地域」という地域差に一般化している部分に違和感を覚え、コメントします。論文本文では、考察の第6パラグラフで、社会資源の利用姿勢について(p. 670)として触れている部分です。

私は、大阪と関東で地域保健の経験があります。その私の感覚では、この論文の結果で示されたような「地域による特徴」は、大阪と関東の差であるように感じます。この可能性に触れずに、高層住宅と都市近郊の差としてしまうことは、やや強引なのではありませんか。

この点の証拠を示すために、今後、大阪の都市近郊、関東（できれば横浜）の高層住宅で、同様の調査をおこなう必要があると考えます。

(受付 2009.11.20)  
(採用 2009.12.18)

## 文 献

- 1) 河野あゆみ, 田高悦子, 岡本双美子, 他. 大都市に住む一人暮らし男性高齢者のセルフケアを確立するための課題: 高層住宅地域と近郊農村地域間の質的分析. 日本公衛誌 2009; 56(9): 662-673.

---

\* 千葉県衛生研究所  
連絡先: 〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町  
666-2  
千葉県衛生研究所 佐藤眞一